

晴嵐館報

ご挨拶

前号でお知らせしました庭のハスが、7月になりましてから次々と開花し、訪れる人を楽しませてくれています。



恒例の中道書法展、全国教育書道展は盛会裡に終了しました。全国からご応募いただきま

した皆様方に厚くお礼申し上げます。

今年度後半期の展示室では、秋季特別展示として、最近寄贈を受けた村瀬太乙の書画作品を展示します。中でも自筆遺稿は、『太乙堂詩鈔』をまとめた直後の75～76歳にかけての詩を記録したものであることが分かり、非常に貴重なものとなっています。また、後期展示は、晴嵐による中国明清時代の詩文作品を新たに掛け替え展示します。是非ご覧ください。

晴嵐館の維持運営は、寄附金と維持会費によりまします。何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

お知らせ

ご案内

- 晴嵐館展示案内（特別展示・企画展示）
- 書道教育講習会
- 師範選抜書展
- 中道書き初め展（作品募集）
- 教室案内（毛筆・篆刻）
- 秋季検定試験
- 書道催事支援事業
- 図書資料の貸出・閲覧
- 錬心講堂の利用
- 硬筆かな用紙のご案内
- 展覧会お出かけガイド

事業結果報告

- 春季師範試験合格者
- 筆供養
- 中道書法展
- 全国教育書道展

- 寄附金募集
- 会員募集

ご案内

晴嵐館展示室（特別展示）

「村瀬太乙の書画」

9月18日～30日 木曜休館

観覧料300円

村瀬太乙は岐阜県美濃の生まれ。頼山陽の流れをくみ、尾張犬山藩に仕えた幕末の儒者です。大池晴嵐の最初の師である伊賀乗勢のさらにまたその師でもあり、晴嵐館ゆかりの人物となっています。

今回『太乙堂詩鈔』には載っていない晩年の詩文遺稿を公開します。自書詩と山水画、自筆詩文遺稿、詩書画三絶のその特異で魅力的な境地をご覧ください。2週に分けて掛け替え展示します。

①9月18日（金）～23日（水）

②9月25日（金）～30日（水）

晴嵐館展示室案内（企画展示）

「大池晴嵐の書～中国明清時代の詩文作品Ⅰ」

9月16日まで 木曜休館

「大池晴嵐の書～中国明清時代の詩文作品Ⅱ」

10月2日～平成28年3月16日

晴嵐の肉筆を是非ご覧ください。墨色、筆勢、文字造型、余白の美は逸品です。

木曜休館 観覧料300円

書道教育講習会

「愛知の書教育」

日時 11月23日（月・祝）

午後2時～3時半

場所 晴嵐館 錬心講堂

講師 日展会友 創玄書道会参与

黒田玄夏氏

会費 1,000円（資料代含む）

定員 25名（定員になり次第締め切ります）

第40回 師範選抜書展

9月22日（火）～27日（日）

名古屋市民ギャラリー栄 7階

公益財団法人晴嵐館が認定する書道師範が腕をふるいます。是非ご覧ください。晴嵐館では、書道の教育者育成のため、漢字・かな・ペン（硬筆）の各ジャンルで師範位を認定し、書道の普及発展につとめています。入場無料。

第33回 中道書き初め展作品募集（公募）

書き初めを通じて、学童ならびに指導者の技能向上をはかり、書道文化の普及と書写書道教育の発展

に寄与する。

作品 半折1/4 たて書き(ハツ切り)
 課題 中道誌12月号課題(※書体は教育書体)
 作品には学年・氏名明記のこと

出品料 400円(ただし中道誌会員は300円)
 出品締切 平成28年1月上旬(予定)

褒賞 各学年ごとに、一席・二席・三席・丙申賞・晴嵐館賞・中道賞・推薦・特選・金賞・銀賞(全員に賞品賞状を授与)

表彰 平成28年1月下旬(予定)

誌上掲載 中道誌3月号

作品送先 晴嵐館 中道書き初め展係

※作品は晴嵐館に保管し返却しません

教室案内(毛筆研究)

毎月第1・3・4土曜日 午前10時半～12時(都合により変更あり)

初心者から手ほどき検定試験、展覧会作品の指導もいたします。

定員 15名(現在余裕あります)

指導 大池青岑氏

受講料 4000円/月(展示室観覧料含む)

教室案内(篆刻研究)

毎月第3月曜日 午前10時～12時(都合により変更あり)

印稿作りと刻法を学習します。各自思い思いのことばを方寸の石印材に刻し、印章を仕上げます。

定員 15名(現在余裕あります)

講師 岡野楠亭氏(日展委嘱)

受講料 3000円/月(展示室観覧料含む)

秋季 検定試験・師範試験

【一般部】

書芸中道漢字 10月27日作品締切

書芸中道かな 11月30日作品締切

硬筆中道 12月22日作品締切

【学生部】

毛筆中道 10月30日作品締切(受験申込10月2日)

硬筆中道 12月4日作品締切

書道催事支援事業

地域における書道催事に対し、公益財団法人晴嵐館後援名義使用・晴嵐館賞賞状交付・催事案内公告等をおこないます。地域団体・グループの書道展覧会、個展、書道イベント等の催事を支援します。

1. 催事の各種印刷物への「後援公益財団法人晴嵐館」名義使用
2. 晴嵐館賞の賞状交付
3. 催事案内として内容を機関誌および晴嵐館ホームページに掲載

4. その他・・・詳しくはお尋ねください

図書資料の貸出・閲覧

中国や日本の書道の名品名跡、字典辞書、実技技法書、理論書、その他美術文学にわたる書道の周辺の様々な図書文献約4000冊、映像資料等を、一般の図書館と同様に貸出します。館内での閲覧もできます。書道に関心のある方ならどなたでもご利用になれます。詳しくは晴嵐館までお尋ねください。

練心講堂の利用

書道に関する研究会等の集会などにご利用ください。

収容人員 約40名まで

利用料金 1000円/時

詳しくは晴嵐館までお尋ねください。

硬筆かな用紙のご案内

硬筆規定用紙のうち、一般部A課題のかな用として、かな用紙(ケイ線なし)があります。ご利用ください。詳しくは晴嵐館までお尋ねください。

展覧会お出かけガイド

道風記念館

企画展「おののとうふう
 ～和様の書をつくった三跡～」

9月13日まで 月曜休館

特別展「八代集の古筆」

9月19日から10月4日まで 月曜休館

企画展「生誕110年 梶田東崖の書」

10月9日から11月8日まで 月曜休館
 (電車) JR中央線 勝川駅下車、タクシー10分
 (車) 名二環上り線は松河戸ICから3分、下り線は小幡ICから5分

成田山書道美術館

受贈記念「古谷蒼韻展」

前期展：8月30日まで

後期展：9月5日～10月25日 月曜休館

JR・京成成田駅下車タクシー

毎日書道展 東海展

愛知県美術館

8月25日から30日まで 入場料600円

澄懷堂美術館 秋季特別展 「四季の書画」

9月6日から12月6日まで

月曜、祝日の翌日休館
近鉄四日市駅西口 徒歩1分

読売書法展 中部展
愛知県美術館ほか
9月15日から20日まで

事業結果報告

27年度春季 師範合格者

下記4名の方が新しく師範に合格されました。今後は指導者としてさらにご活躍されますようお願いいたします。

【毛筆漢字】森口紅葉【毛筆かな】志賀青溪【硬筆】川崎淳子、清須翠峰（敬称略）

筆供養

今年は156本の筆が献納され、7月20日（月・祝）午前8時から筆供養を厳修いたしました。使い古しの筆を供養することを通じて、道具を大切に扱う心を養うとともに、書道技術上達を祈念しました。ご献納されました皆様には厚くお礼申し上げます。

全国公募 第32回中道書法展

平成27年8月4～9日



【招待出品】豆子甲水之【賛助出品】酒向清谷、松島似巖
【幹事】大池青岑、寺田小華【常任委員】今井翔鳳、江口清翠、大池龍子、大野州舟、加藤秀慧、金澤秀鴛、

蟹江松荘、浪打靄舟、新家峰石、新田双桃、長谷川幽岱、廣瀬花汀、北條瑤光、松田幽翠、松原映翠、宮地清華、山添智加、山本香風、山本翠舟【委員】浅野彩苑、阿島春雪、石川清秋、伊藤清延、上野一華、梅村豊洲、梅本千寿、大野草露、岸栖龍、倉田朝華（晴嵐記念賞）、齋藤禹月、清水香蘭、鈴木翠泉、館由津、谷内彩光（晴嵐記念賞）、富田紫英、橋詰清香、原翠舟、藤原清泉、山内香霖【評議員】石崎恵秋、伊藤充子、伊藤蘭水（晴嵐館賞）、今井紅霞、今村静月、位田白峰、岡田麗峰、鏡千裕、鏡留奈、齊藤矧川（晴嵐館賞）、佐分暢光、鈴木恵華、園田三輪子、館鈴木、辻村幸玉、東郷さつき、松江香華、三浦芝泉（晴嵐館賞）、安田瞳【委嘱】池田夏爛、池田緑翠、伊藤秀英、伊藤香草、大嶋由美子（中道賞）、大藪翠園、小澤裕子、加藤紅陽、上水流桜翠（中道賞）、黒田レア、下無敷蒼玉、進士香苑、鈴木雨道（中道賞）、鈴木希代

美、高木明美、野呂竹泰、花山資子、原定夫、福山仁雅、牧奈緒美（中道賞）、松岡華泉、森口紅葉、山田風花、山中みね子、山本新祥、横山香雨【会友・公募】池田和代、伊藤春水、井上鈴子、鈴木沙弥、本田ふみ子、松居光子、松田典子、吉田繁廣（以上特選）、河村典子、鈴木美香、田中正雪、中根清逕、野村繁子、長谷川泰子、服部那歩、平原歩、見並春翠（以上秀逸）、伊藤耀風、井戸田奈緒美、宇佐美吉恵、宇佐見泰山、大池那由、大澤嶽山、小川泰一、片山玲華、加藤大輔、加藤雄遠、加原容子、佐野清華、高島濤翠、高橋てるみ、高橋雅、田口澄徑、長束香翠、波切恵華、野寄紅雨、平松萌々子、藤葉香玲、牧野秋陽、村田恵美、村松瑞舟、盛田瑤華、山田香楊（以上佳作）、阿部光陽、安藤雅子、板倉智美、伊藤麻美、伊藤香桃、入江有里、岡崎真理、小笠原唯、岡山桂華、小河ひろみ、金田静香、清須翠峰、小林悠水、五味松石、佐伯節峰、清水知苑、新開里美、鈴木優子、鈴木由希乃、鷺見翔山、高津径花、多氣靖岱、徳谷有紀、所恵代、中井治泉、中川郁、中川純子、永戸溪水、南部幸泉、野口京華、橋本真奈美、樋口桂水、藤城章香、古田扶三、松岡小加、松久保萌、水野香葉、三輪田裕子、樅山彩芽、安田加奈、山西舞（以上入選）（敬称略）【特別展示】大池晴嵐作品5点、中国孔子廟碑林拓本1点

第45回全国教育書道展

平成27年8月4～9日

【招待出品】田中敦也（高2）、成瀬真生（中3）、沢地梨歩（中3）、田中美琉（小6）、浦山美妃（小5）

幼年から高校生を対象に、全国から作品を募集。6,563点（前年比+702点）の応募があり、7月12日審査の結果下記の賞が決まりました。



上位入賞者

【晴嵐館大賞】片岡鞠奈（高1）【晴嵐館準大賞】石川朋佳（中2）、川辺美琴（小5）【内閣総理大臣賞】佐野雛（小4）【文部科学大臣賞】山崎英梨奈（高3）、西尾早紀（中3）、加藤千愛（小5）【衆議院議長賞】大飼英里（高3）【参議院議長賞】吉田多映（中1）【愛知県知事賞】丹羽真奈美（高3）、鈴木英玲菜（中3）、浅井祐里実（中1）【岐阜県知事賞】福家早織（中3）、宮崎梨乃（小6）、横山志保（小5）【三重県知事賞】栗田汐音（中3）、大矢伊織（小6）、大内彩世（小3）【愛知県議会議長賞】村田瑞季（高1）、田村二千花（中3）、小松舞香（中2）、仙田萌（小6）、有待もえ（小4）【岐阜県議会議長賞】梅溪真衣（高2）、

塚田楓乃(中2)、高原舞弓(中1)、友松寛太、早川千笑(小6)【三重県議会議長賞】藤井小華(高2)、原田紗妃(中3)、赤塚望(小4)【晴嵐館理事長賞】多田知未(高2)、近藤乃愛(中1)、もりことは(小2)【中京大学学長賞】桑山有倭(高1)、阪本真由(中2)、永木理遠(小6)【愛知県教育委員会賞】市原あかり(高2)、平原琴子(高1)、寒河江志織(中3)、徳山澄玲(中2)、藤原さくら(小6)、真野青空、明星希采(小5)、野倉あかり、岩田恵里、早稲田芽久(小4)、大鹿遥(小3)、佐々木歩乃(小2)【岐阜県教育委員会賞】市川綾乃(高2)、加藤千尋(中3)、間瀬桂大(中1)、山田夢胡(小6)、日下部紫希(小4)【三重県教育委員会賞】齋藤百花(高1)、山田隆太朗(中2)、宇都響子(小6)、下村陽菜(小5)、松尾佳凜(小3)【中日新聞社賞】花井沙綾(高2)、小寺千智(高1)、服部早希(中3)、田中貴之、吉田桃子(中2)、平本啓恭、鈴木翔太(小6)、竹田莉々歌(小5)、角田麻桜(小4)、竹内雄彩(小2)【名古屋市長賞】野村恵里(高1)、三浦琉奈(中1)、太田麻未(小6)、杉浦千晴(小2)【江南市長賞】高松弘道(高1)、伊奈泰知、杉浦遥香(中1)、林さくら(小6)、吉田百花(小2)【晴嵐館錬心賞】木村郁美(高2)、上野あやめ(中1)、三宅加純(小6)、寺尾あおい(小4)【一宮市教育委員会賞】高原言奈(中3)、大野楓華(中1)、野々垣希望(小6)、伊藤瑞葵(小5)、前島ののあ(小3)【春日井市教育委員会賞】酒井俊佑(高2)、吉田あすか(中2)、市川紗椰(小6)、【岐阜市教育委員会賞】桂川萌那(高3)、細井衿菜(中3)、土屋皓靖(小2)【江南市教育委員会賞】熊崎千佳(高3)、大村紗悠(中3)、平松杏月(中2)、青木玲(小6)野倉大知(小2)【津市教育委員会賞】伊藤ももこ(高1)、石丸真衣(中1)、伊藤萌々子(小4)【豊明市教育委員会賞】鈴木瞳(高1)、伊藤瑞姫(中3)、寺田光玖(小4)【豊田市教育委員会賞】山田彩加(高3)、安藤裕基(中3)、水谷朋花(小6)、白井晶久(小4)、吉岡知奈美(小2)【名古屋市長賞】石黒明日香(高3)、内川桜、野田瑞希、上手菜々美、内海奈都(中3)、原田菜央(中2)、吉田千紗(中1)、浜島佐和子、福本紗也、伊丹真子、杉浦楓麻(小6)、田村響華(小3)【四日市市教育委員会賞】伊藤花恋(高1)、松井智大(中3)、河野颯流(中1)、本田泰良(小6)、桜井日向(小4) (敬称略) 【晴嵐館賞】以下略

第4期寄附金募集

晴嵐館本館手洗いを補修します。皆様方からのご芳志をお願い申し上げます。

寄附金の振込先

郵便振替口座 00850-1-45233 晴嵐館まで

※晴嵐館へ寄附されますと、確定申告時に所得控除を受けることができます。「寄附金受領書」と「寄附控除に係る証明書」は、年明けにお渡しいたします。詳しくは税務署または税理士にお尋ねください。

平成27年度、会員募集(新規・継続)

- 維持員会費、年額1口 12,000円(晴嵐館の目的・事業に賛同する個人)
 - 賛助員会費、年額1口 10,000円(晴嵐館の事業に賛助する個人または書道関連団体)
- ※会費の3分の1以上を公益目的の事業に使用します。

晴嵐館の目的および事業(定款より抜粋)

(目的) この法人は、書家大池晴嵐の作品を始めとする書道作品及び大池晴嵐の作品製作の場となった庭園を公開・開放するとともに、書道芸術及び書道教育に関する事業を行うことにより、書道文化の振興及び書道教育の発展に寄与することを目的とする。

(事業) 第4条 この法人は、前条の目的を達成するため、次の公益目的事業を行う。

- ① 書道作品等の収集・展示及び庭園の公開に関する事業
- ② 書道に関する講習会、展覧会その他書道教育に関する事業

役員名簿(◎=代表理事○=業務執行理事)

評議員	大池圭子	尾関茂夫	佐藤孝憲
	佐分力夫	田島毓堂	野木森雅郁
	波多野美也	森 邦明	安田文吉
	山本 真		
理事	◎大池茂樹	加藤三紀彦	千田道弘
	滝 尚文	○松川良治	
監事	片山泰宏	山内康男	

晴嵐館情報QRコード



ホームページ・メールアドレス・住所・地図が登録できます。

公益財団法人 晴嵐館

〒483-8187 愛知県江南市大海道町青木22番地

TEL&FAX 0587-56-3170

Eメール museiran@ybb.ne.jp

ホームページ www.geocities.jp/museiran